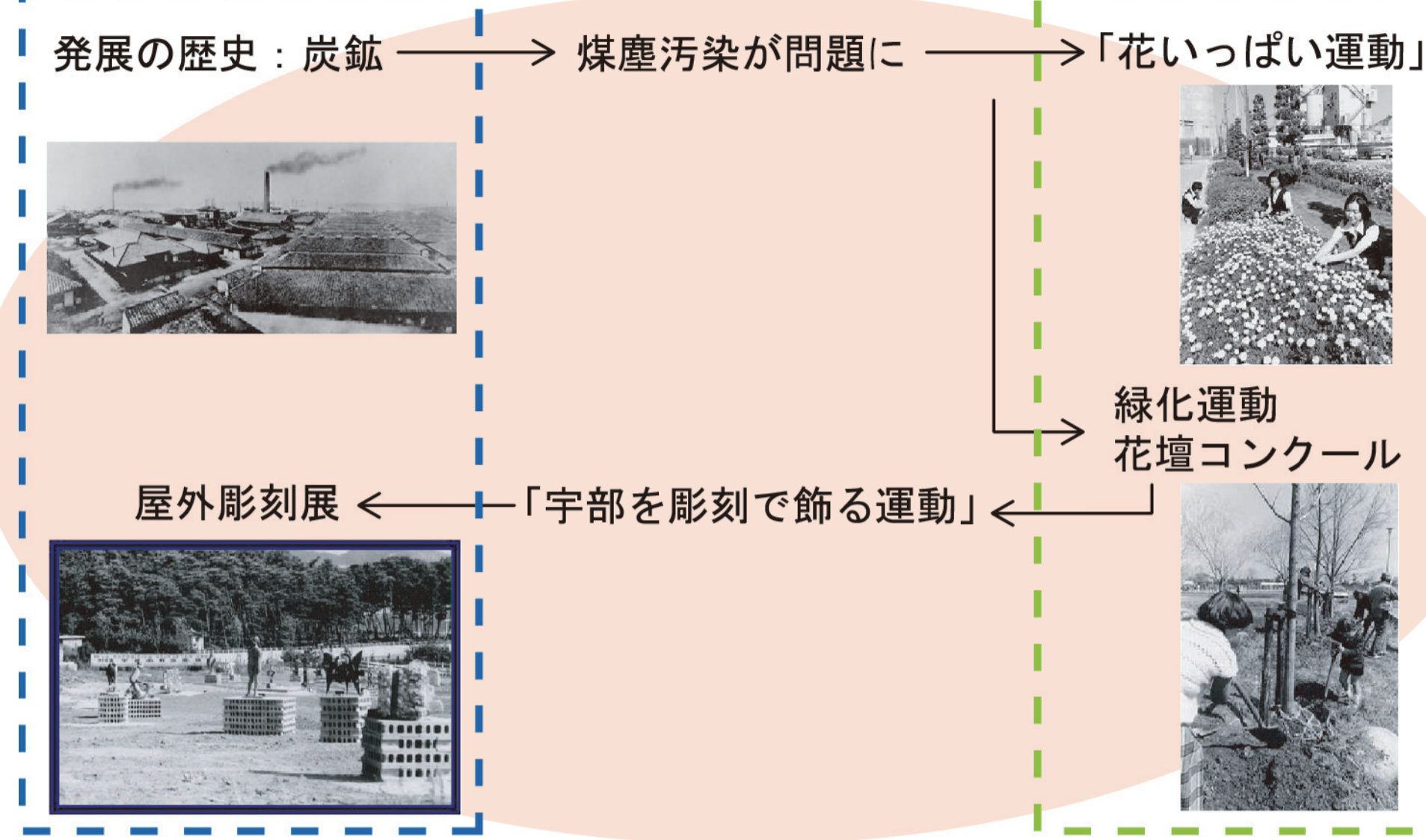


将来 Vision

宇部の歴史・文化



自然環境

現在までに構築してきた**宇部像**
うべっ子の原点



では・・・

今後の宇部のまちは・・・

『Ubeco style +art』

- ①自然（緑、川、海、etc...）
- ②文化（彫刻、建築、産業、etc...）
- ③交通（電気バス、レンタサイクル、歩車分離&共存）



住みたいまち

- ・うべっ子がずっと住みたくなるまち
- ・うべっ子になりたくなるまち
- ・ずっと住み続けられるecoなまち

□宇部市全体

「電気バス」の導入

《ルートの設定》

現在バラバラになっている交通の拠点である宇部新川駅・山口宇部空港と、宇部のアイデンティティの1つである常盤公園をつなぐ回遊ルートを計画した。そのことにより、宇部市は交通の利便性の面からより住みやすいまちになり、常盤公園はより魅力的なスポットとして認識される。

《なぜ電気？》

現在の社会的背景として、ecoなまちづくりが望まれており、宇部市が環境問題を積極的に取り組んできたという歴史があるため、ecoな交通手段として電気バスを選んだ。

宇部市に住みやすくなる
中心市街地の交流人口が増加する



《電気バスルート》



□中心市街地

「自分スタイル 都心居住」へ

《利便性》

広域な交通網としての電動バスはもちろん、中心市街地内でコンパクトに住むためには歩行者と自転車利用者の利便性が高まる必要がある。そのためには、最優先されてきた自動車道を歩行者・自転車利用者へ一部還元して行く必要がある。

《魅力》

中心市街地に存在しているUbe identityを持つ要素は、現在分散したまま、各々の魅力を発しきれていない。そこで、それら独自の魅力を高めるポイント的整備と、魅力が高まったポイントをつなげ、回遊する事でさらなる魅力の向上をはかる。

《将来Visionゾーニング》

